

江戸川区立松江第六中学校



# 学校だより

令和8年4月13日 第1号

江戸川区立松江第六中学校

校長 小野満 賢

## 他人と関わるのは煩わしいけど、やっぱり楽しい

校長 小野満 賢

校長の小野満 賢（おのみつ たかし）です。松江六中に着任して5年目になります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

1976（昭和51）年に開校した本校は、この4月で晴れて50歳となり、11月6日（金）には記念式典が予定されています。さる4月7日には51回目の入学式が行われ、式典をともに祝うことになる93名の新入生を迎えました。全校生徒286名、新たな教職員も加わり、令和8年度の松江六中がスタートしました。



本校の「売り」は幾つかありますが、そのうちの一つに「関わりの濃さ」が挙げられます。

つい先月、第49回卒業式を挙行し、111名の卒業生が本校を巣立っていきました。式の中の証書授与の頃から目に涙をため、肩を震わせる生徒がおり、最後の見送りの際には男女問わず多くの生徒が顔をくしゃくしゃにして人目をはばかることもなく泣いていました。その様子を見て、この生徒たちは本当に松江六中が好きだったのだなと思うと同時に、多くの、そして深い「関わり」をこの学校で得ることができたのだなと改めて感じました。

4年間に及ぶコロナ禍を過ごした子どもたちは、他者と関わり合う経験が圧倒的に不足していると言われています。「向かい合ってはダメです」「話をしてはいけません」「距離を置きなさい」等々。他人とできるだけ関わらないように学校生活を送ってきたのですから、人と接するのが怖かったり、面倒だと感じたりする生徒がいても不思議ではありません。だからこそ、学校で学んで欲しいのは「他人との関わり方」だと思えるのです。時にうまくいかなかったり、煩わしい思いをしたりすることもあります。失敗が許される学校でそれを経験するから、次第に適切な関わり方ができるようになるのです。

他人と関わるからこそ、自分の考えを相手に伝える必要が生じ、同時に自分とは異なる意見や考え方にも触れることとなります。人間関係は、自分の思い通りにいかない時は即座にリセットボタンを押すゲームのようにはいかないということを学ぶことも大切です。生徒たちは、一筋縄ではいかない「他者理解」を経験し、試行錯誤しながら「経験値」を上げて、次の関係づくりに向かっていくのでしょう。

「他人と関わることは確かに面倒だし煩わしいけれど、やっぱり楽しい」。そう思える機会が、すべての生徒にあれば、校長としてこれほど嬉しいことはありません。そして、そういう関わりが幾重にも体験できる松江六中でありたいと考えています。

本校は全校生徒300人弱のこじんまりした学校ですが、この規模を「強み」と捉え、さまざまな「関わり」を中心に据えて教育活動を行っています。クラスや学年のグループ活動を大切に、運動会や文化祭、委員会・部活動での縦割りの活動



を充実させるとともに、外部人材を招いて学んだり、共に考えたりする「協働的な学び」の時間を意図的・効果的に計画してまいります。

本校の「育てたい生徒像」は以下の3つです。

- 一、自ら学び、考え、判断し、主体的に行動する生徒
  - 一、人の気持ちや立場を思いやり、互いを尊重しながら高め合うことのできる生徒
  - 一、向上心を持ち、将来にわたって進んで地域や社会のために役立とうとする生徒
- そして、引き続き、全ての教育活動を通して

「自分の想いや考えを相手にしっかりと伝えることのできる生徒の育成」を目指します。これを改めて保護者・地域の方々にお示しし、ご理解いただきたいと思っております。



本校の教職員は、身近にいる大人として生徒から信頼されるよういっそう努めてまいります。教職員の異動はありますが、目の前にいる生徒たちのために「全教職員で全生徒を見る」を合言葉に、一丸となって教育活動を進めてまいります。引き続き保護者・地域の皆様から応援いただけるよう努力し、ご理解とご協力を賜りながら、今年度の生徒にしか創ることのできない松江六中を全教職員で支えていきたいと考えています。

#### 生徒の身近にいる「いい大人」の見本として松江六中の教職員が実践すること

- 1 どんな状況であっても、常にその時の最善を尽くす姿勢を見せること
- 2 笑顔で率先して挨拶をすること（生徒・保護者・地域・来校者）
- 3 呼ばれたら気持ちのよい返事をする事
- 4 「ありがとう」という感謝の気持ちを言葉で伝えること
- 5 相手の良さを見つけ、具体的に褒めること
- 6 丁寧な言葉遣い、TPOに応じた身だしなみ、節度ある言動を心がけること
- 7 話しかけられたら作業を止め、相手に体と視線を向けて最後まで聞くこと
- 8 自分の失敗を認め、素直に謝る誠実さをもつこと
- 9 公共のマナーを遵守し、誰もが気持ちよく過ごせるよう環境を美しく整えること



#### 令和8年度 着任式・始業式 4/6（月）

4月6日（月）午前8時、11日間の春休みを終えた新2・3年の生徒たちが、晴れやかな表情で一斉に登校してきました。昇降口で新しいクラスの名簿を受け取った生徒たちの歓声は、校長室まで聞こえてきます。

開始5分前に体育館へ向かうと、そこにはすでに整然と、そして一切の私語なく整列する生徒たちの姿がありました。予定よりも早く始まった着任式・始業式。いつものように素晴らしいスタートが切れたことに、とても清々しい気持ちになりました。



着任式では、本校に着任された4名の先生方からご挨拶をいただきました。授業や部活動、委員会など、様々な場面でこれからご指導いただくこととなります。生徒の皆さんは、ぜひ自分から積極的に話しかけ、新しい出会いを大切にしてくださいと思います。

続く始業式では、校長から「**自分の殻を破る**」という話をしました。

「殻」とは、自分自身で決めてしまった「限界」のことです。「自分にはできない」「どうせ無理」といった心の壁を、新年度を機に取り払ってほしいと伝えました。

殻を破るきっかけは、大きな変化ではなく、自分の「当たり前」を少し変えてみることにあります。例えば、「数学は苦手」と決めつけず、基礎の問題を分かるまで解いてみる、いつもの仲間だけでなく、別の友だちにも話しかけてみる、親に起こされていたのを、自分の力で起きてみる等々。こうした小さな一歩が大切なのです。

「自分は暗記が苦手だから」「人前で話すのは無理だから」「こういう本は読まないから」というような「決めつけ」が、成長のチャンスを阻んでいることがあります。やる前から諦めることなく、自らの可能性にチャレンジする令和8年度にしてほしいと願っています。

併せて、学年ごとの期待についても話をしました。

2年生には、後輩の良き見本となってほしいこと、そして部活動や学習、趣味など、何事にも夢中で打ち込めるこの時期を大切にしてほしいと伝えました。

3年生には、あらゆる活動に「最後の」という言葉がつく1年であることを意識し、悔いのないよう全力で取り組むこと、行事などでは圧倒的な力を見せてほしいこと、そして自らの進路を自らの手で切り拓く努力を続けてほしいと伝えました。

結びに、松江六中の生徒の皆さんには、「誰かに言われたからやる」のではなく、「自分で決めたことを、自分でやる」という自己マネジメント力をつけて欲しいという思いを伝えました。

その後、学年の先生と担任の先生の発表をしましたが、いつも奥ゆかしい？3年生がいつも以上に興奮気味でした。大きな拍手で学年及び担任の先生を迎え、いつものように、松江六中らしい温かで和やかなスタートになりました。



## 令和8年度 第51回入学式 4/7 (火)

この日は雨の予報でしたが何とか持ちこたえ、曇天の中での入学式になりました。

多くの桜が見頃を過ぎていますが、体育館脇のテニスコート沿いの桜はこの日を待っていたかのように咲き誇っていました。

新入生93名中92名が入学式に臨み、担任の先生の呼名に元気な返事をしてくれました。やはり制服に身を包むとだいぶ中学生らしくなります。表情もキリっとしまっ見え、中学校生活への前向きな気持ちを感じることができました。新入生代表の さんの「誓いの言葉」は、中学生になる緊張や不安以上に期待でいっぱいであること、中学校生活を有意義な時間にするために努力を惜しまないという決意を堂々と語っていてとても立派でした。また、PTAからの記念品を受け取った

さんのひとつひとつの所作が素晴らしかったです。

在校生もしっかりとした態度で式に臨みました。会場で新入生を見守ってくれていた3年生も、多目的室的の2年生も、しっかりと入学式を支えてくれていました。会場の準備や掃除、1年生の教室の装飾、式後の片付けにも意欲的に取り組んでいる様子はまさに「頼れる先輩」でした。

式の後には1年生の保護者会が開かれ、その後体育館で保護者を交えての記念撮影が行われました。これから3年間、よろしくお願いします。

### 新入生誓いの言葉

寒く厳しい冬も終わり、暖かく心地の良い春の風を感じる今日。僕たち新入生93名は、松江第六中学校の入学式を無事迎えることができました。

僕たちのために、このような素晴らしい入学式をとり行ってくださった先生方、職員の方々、来賓の皆様、先輩方、本当にありがとうございます。

今、僕たちの胸の中は、緊張や不安以上に、これから始まる初めての中学校生活への期待でいっぱいです。

学習面では、新しい教科が増え、定期テストもあり、授業内容がより詳しく、より難しくなります。そして、学校生活では、新たに部活動や、合唱コンクールなどがあると聞いています。

僕はこの三年間の学校生活を無駄にせず、有意義な時間にするために人一倍努力して参ります。例えば、定期テストに向けて、今まで以上に授業を大切に、予習・復習などの家庭学習にも計画的に取り組んでいきます。その他にも、様々な人と交流をし、交友関係を広げていきます。交友関係を広げることで、何かあったときにも共に支え、助け合い、みんなで乗り越えることができるからです。

「天才とは1パーセントのひらめきと99パーセントの努力である。」これは、世界が認めた発明王エジソンの言葉です。僕は努力していけば、いつか必ず報われると信じ、努力して参ります。

中学校へ入ると、勉強や部活動などたくさんの新しいことがあり、最初は途方に暮れてしまうことがあるかもしれませんが、しかし、僕たち新入生一同、勉学や、学校生活に精進して参りますので、温かく見守っていただけたら、嬉しいです。

最後になりますが、僕たち新入生一同は、松江第六中学校の生徒であることの誇りを持ち、新しい仲間と共に充実した学校生活を送れるよう努力していくことを約束し、誓いの言葉といたします。

【新入生代表 〇〇〇】



## 歓迎の言葉

春の柔らかな日差しが降り注ぎ、桜の花びらが舞い踊る季節となりました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんが、この松江第六中学校に入学される今日という日を、私たち在校生一同、楽しみにしていました。

中学生になり、新たな環境でのスタートを切る皆さんは今、期待と不安でいっぱいかと思います。そんな中でも前を向き、立派な姿で入学式に参列している皆さんと、これから学校生活を送れることを大変嬉しく思います。

中学校では、小学校と比べて異なる点がいくつかあります。

まずは勉強についてです。中学校の授業は教科ごとに先生が変わり、内容がより深くなります。特別教室への移動が多くなるのも特徴です。また、学期ごとに行われる定期考査があります。小学校と比べ、テストの回数は少なくなりますが、一回の範囲が広く、二週間前から計画表を活用した学習活動が始まります。テスト直前に焦らないように、日頃から予習・復習を行うことが大切です。

二、三年生では一年生で学んだ基礎が、より専門的で奥深い「応用」へと形を変えていきます。そのため一年生のうちから、コツコツと勉強し、授業をしっかり理解することが大切だと実感しています。そして、わからないことは、先生方に積極的に質問することで十分に理解することができます。松江六中は、皆さんの悩みに丁寧に寄り添ってくださるやさしい先生ばかりです。

次に部活動です。小学校のクラブ活動とは異なり、毎日のように活動があり、好きなことに本格的に取り組むことができます。私は吹奏楽部に所属しています。部活動の大変さを感じることもありますが部員全員で一つの目標に向かって努力する時間はとても充実しています。自分に合った部活動を見つけ、先輩方や友人たちと協力しながら一つのことに全力で励むことの楽しさをこの三年間で感じてください。

最後に行事です。松江第六中学校には、運動会と文化祭の二大行事があります。

春に行われる運動会は各学年がクラスごとにわかれ得点を競い合います。たくさんの声援が響き優勝に向けて、とても燃える一日となります。

秋の文化祭では、作品展示や舞台発表などが行われますが、一番の目玉は合唱コンクールです。どのクラスも優勝を目指して一丸となり、練習にも熱がこもります。クラスで何度も練習を重ね、意見を出し合うなど切磋琢磨することで、心が一つにまとまっていきます。またみんなの考えがまとまらず、思うようにいかないこともきっとたくさんあります。しかし、悩んだり努力した分だけ報われることもあります。それも含めて、良い思い出になるでしょう。

これからの三年間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。だからこそ、一日一日を大切に、後悔のないものになるように目標を見つけ、進んでいってください。そして、大切な仲間たちと支え合い、お互いを高め合っていきましょう。

皆さんの中学校生活が、楽しく充実したものになるよう、在校生一同応援しています。

【在校生代表】

## 式辞

今日は曇り空で、これから弱い雨が予想されています。しかしこの雨はこれから本校で新しい生活を始める皆さんの成長を促す、文字通り「恵みの雨」になるのではないかと感じております。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。先ほどの呼名に、元気よく返事をしてくれた九十三名の新入生を迎えて、松江第六中学校は新たな一歩を踏み出しました。本校は今年、創立五十周年という大きな節目を迎えます。この記念すべき年を、今日入学した皆さんと、二年生・三年生の先輩たちと共に祝うことができることを、私は何よりも嬉しく、心強く思っています。

学校は、教室で実際に顔を突き合わせて、友だちと、そして先輩や後輩と、そして教職員と関わり合うところです。時には失敗もしながら、自分とは異なる考え方を知り、時にはぶつかり合うこともあるかもしれませんが、しかし、これから生きていく上でとても大事な「人との関わり方」を学ぶ場こ

そが、この中学校です。今日、この場に集まった皆さんは、その最初の一步をすでに踏み出しています。

さて、皆さんが小学校を卒業する時に出した宿題『あいさつ・ありがとう・人の目を見て話を聞く』という人との関わりの基本は、しっかり準備できてきたでしょうか。今日の皆さんの表情を見てみると、その想いを受け止め、中学生になる準備を整えて今日の日を迎えたことがよく伝わってきます。

その準備ができた皆さんに、今日からは『中学生』として、さらに一步踏み出して努力してほしいことを三つお話しします。」

まず一つ目は、「何事にもチャレンジすること」です。

中学校の三年間は、心も身体も劇的に成長する時期です。得意なことはもちろん、少し苦手だと思うことにでも、挑戦してみてください。それが、自分でも気付かなかった才能を開花させるきっかけになります。「自分には無理だ」と、始める前から諦めたり、限界を決めたりせず、自分の可能性を信じて、様々なことにチャレンジしてください。

二つ目は、「思いやりの気持ちをもつこと」です。思いやりとは、相手の立場に立って考えることです。嬉しいときにはともに喜び、困っている人がいれば「何かできることはないか」と声をかける。自分がされて嫌なことは人に絶対にしない。中学生になり個性が豊かになる中で、互いの違いを認め合い、高め合える関係を築いてほしいと願っています。

三つ目は、「感謝を言葉で表すこと」です。私たちの生活は、決して当たり前のもではありません。家族の愛情や地域の皆さんの支え、そして平和な社会があってこそ、今日こうして学校に通えています。そのありがたさに気付いた時、照れずに「ありがとう」と言葉にしてください。その一言が、これからの三年間をより温かく輝かしいものにしてくれるはずです。

「チャレンジ、思いやり、感謝の言葉」この三つをどうか大切にしてください

そして校長として皆さんに一番伝えたいことは、「学校は失敗していいところだ」ということです。新しいことに挑戦すれば失敗はつきものです。中学生になると、自分で考え、判断して動く場面が増えます。これは、言われた通りに動くよりも何倍も難しいことです。最初からうまくいく人はいません。失敗したら、何度でもやり直せばいいのです。私を含め、ここにいる大人はみんな、数えきれないほどの失敗を乗り越えて今があります。失敗を恐れず、自分で考え、判断し、行動する力を養ってください。困ったときは、後ろに座っている三年生、今日は別な会場で入学式に参加している二年生の先輩たちを頼ってください。どの先輩も優しく丁寧に教えてくれるはずです。

保護者の皆様、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。思春期という多感な時期を迎え、親としての接し方に不安を感じることもあるかと思います。中学時代は人生の中で最も変化が著しい時期です。だからこそ、家庭と学校がともに手を携え、車の両輪となってお子さまを見守り、支えていく必要があります。私たち教職員一同、保護者の皆さまとともに考え、お子さま一人ひとりの成長を願い、励んで参ります。

最後になりましたが、ご多用の中ご臨席いただきましたご来賓の皆様、日頃より本校の強力な応援団として支えていただき、深く感謝申し上げます。

五十周年という伝統のバトンを受け継ぎ、新たな歴史を共に創っていく新入生の皆さんの日々が、光り輝くものになることを祈念し、私の式辞といたします。

【校長 小野満 賢】



令和8年度 教職員の異動


転出	掲載しません
転入	



令和8年度 教職員一覧

校長 小野満 賢      副校長 堀米 哲

(第1学年)	(事務室)
1組担任	都事務
2組担任	臨時事務
3組担任	(特別支援教室専門員)
副担任	
副担任	(特別支援巡回教員)
(第2学年)	(不登校対応巡回教員)
1組担任	
2組担任	(副校長補佐)
3組担任	
副担任	(スクールソーシャルワーカー)
副担任	
(第3学年)	
1組担任	
2組担任	
3組担任	
副担任	(エンカレッジサポーター)
副担任	
(兼務)	(用務業務委託)
	(委託栄養士 )
(時間講師)	(給食調理業務委託)



## 新入生歓迎会・部活動オリエンテーション 4/8 (水)

4月8日(水) 2・3時間目に「新入生歓迎会」と「部活動オリエンテーション」が行われました。

前年度の3月から、旧中央委員会のメンバーが中心となって準備をしてきました。新入生の不安を取り除いてあげたい、松六のことを知ってもらいたいという思いが溢れる、手作り感満載の温かな雰囲気での会でした。

吹奏楽部の演奏で新入生が入場してきましたが、入学式の時の緊張した面持ちとは打って変わって、終始にこやかで穏やかな表情が印象的でした。今年度、体育館に全校生徒が集まるのはこれが初めてです。毎年このことながら、新入生が椅子の向きを変え、上級生と対面するかたちになった時、松江六中に迎え入れられ、真の一員になった感じがしました。

生徒会長の 〇〇 さんの歓迎の言葉に続き、配布された「新入生ガイドブック」をより分かりやすく知ってもらうための、先輩役( 〇〇 さん)・新入生役( 〇〇 さん)他、中央委員選抜チーム熱演の学校紹介ムービーを見ました。その後、各委員会の旧委員長からプレゼンテーションソフトを使った専門委員会の紹介があり、その後校歌の紹介として歌詞を見ながら全員で一緒に校歌を歌いました。入学式でも区歌を大きな声で歌っていた1年生。早く覚えて松六の校歌を体育館中に響かせて欲しいと思いました。

部活動オリエンテーションでは各部活動のメンバーが工夫を凝らして作成した紹介動画に大きな歓声が上がりました。カット割りやBGMや字幕の入れ方などに工夫が見られます。年々企画力や動画編集力が向上してきており、なかなか見応えがありました。その後部活動の決まりについて担当の後藤先生から詳しい説明がありました。仮入部は4月9日から15日までになっています。最後に、さんがこの会を開いてくれた上級生へのお礼と、これから松江六中生の一員として頑張っていく決意を述べ、会場は大きな拍手に包まれました。

この会が新入生の背中を押し、新たなチャレンジにつながることを祈っています。

司会	(2-2)
	(2-2)
<新入生歓迎会>	
新入生入場(吹奏楽部演奏)	
プラカード先導	(3-2)
	(3-3)
	(3-3)
1 はじめの言葉	(2-1)
2 校長先生のお話	
3 歓迎の言葉	(3-2)
4 学校紹介動画	
5 専門委員会紹介	
生徒会	(3-2)
学級委員	(3-3)
生活委員	(3-1)
整美委員	(3-2)
保健委員	(3-3)
給食委員	(3-1)
図書委員	(3-3)
放送委員	(3-2)
6 校歌斉唱	
指揮	(3-2)
伴奏	(3-1)
7 おわりの言葉	(3-3)
<部活動オリエンテーション>	
1 部活動紹介 部活動紹介ムービー	
2 部活動の決まりについて	
担当 先生	
3 1年生代表あいさつ	(1-1)
新入生退場(吹奏楽部演奏)	
	敬称略





歓迎の言葉



学校紹介動画



専門委員会紹介



校歌斉唱



終わりの言葉



部活動のきまりについて



1年生代表あいさつ



新入生退場（2組）



新入生退場（3組）



吹奏楽部「小さな恋のうた」

### 1年生代表あいさつ

本日は、このようなすばらしい歓迎会を開いてくださり、本当にありがとうございました。入学する前は、中学校生活の決まりや部活動、委員会活動など、わからないことだらけで、とても心配でした。ですが、今日いろいろなことを教えていただき、不安な気持ちがうすれてきました。部活動や委員会活動など、先生方や先輩方のアドバイスをよく聞いて、がんばっていきたくと思いますので、よろしくお願いします。中学校の3年間はあっという間だと思いますが、勉強はもちろん、部活動や委員会活動も悔いのないように取り組んでいきます。とくに小学校の時よりもパワーアップしたみんなの姿が見られる運動会がとても楽しみです。小学校生活をともにしてきた仲間も、中学校で初めて会う仲間もいます。この中学校でめぐり会えた縁を大切に、みんなで協力し合い、成長していける3年間にしていきたいです。

本日は松江第六中学校のことをたくさん知ることができてとてもよかったです。先ずは一日でも早く新しい生活に慣れ、思いやりの心を持って、楽しい中学校生活を送りたいと思います。本日はこのようなとても楽しい会を開いてくださり、本当にありがとうございました。

【新入生代表】

## 松江六中の新学期の授業の様子をご覧ください

おしらせ

4月18日(土)

学校公開①～③	8：45～11：35	(各教室)
2・3年生保護者会	13：45～	(体育館)
部活動保護者会(全学年対象)	15：30～	(体育館)
各部活動保護者会	15：50～	(部活動ごと)

※詳細は4月9日付の通知文をご覧ください。

### 4月中旬～5月前半の行事予定

日	曜	行事予定	給食	日	曜	行事予定	給食
4/13	月	朝礼 専門・中央委員会	○	27	月	生徒会朝礼	○
14	火	全国学力調査(事前検証)(3)	○	28	火	離任式 腎臓検診一次	○
15	水	仮入部[終]	○	29	水	昭和の日	
16	木	腎臓検診一次 生徒写真撮影	○	30	木	全国学力調査(英・話すこと)(3)	○
17	金	専門・中央委員会	○	5/1	金	内科健診(3) 専門・中央委員会	○
18	土	学校公開 学校評議員会 E-day 保護者会(2・3) 部活動保護者会	○	2	土		
19	日			3	日	憲法記念日	
20	月	振替休業日		4	月	みどりの日	
21	火	任命式 全国学力調査(英・三技能)(3)	○	5	火	こどもの日	
22	水	歯科健診① 職員会議	○	6	水	振替休業日	
23	木	全国学力調査(国語・数学)(3) 子ども読書の日	○	7	木	身体測定(全) 漢字コンテスト①	○
24	金	生徒総会⑥	○	8	金	P T A総会 内科健診(2)	○
25	土			9	土		
26	日			10	日		

ご紹介

松江六中50周年公式キャラクターのろくまつりんです。  
これからたくさん登場するので、皆さんよろしくね!

